

ビジョンの進行管理の方法について

<原案の考え方>（185～189頁）

○ 毎年度、年次レポートを作成し、公表

・ 年次レポートの内容例

- ① 主要な目標の進捗状況（個別計画の見直しに伴う目標値の修正を含む）
- ② 毎年度テーマを定め、主要な取組の実施状況や課題を検証
- ③ 制度改正や社会状況の変化に伴う新たな課題とその取組方向 等

・ 主要な目標

第1節 福祉 I 高齢者がいきいきと暮らせる社会へ

項目名	主要な目標	計画
介護が必要な高齢者への支援	H23 までに地域包括支援センターを 185 か所設置（H21：180 か所）	高齢者保健福祉計画
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の整備（H23 までに定員 20,184 人）（H21：18,961 人）	高齢者保健福祉計画
認知症高齢者への支援	認知症疾患医療センター事業の実施	健康福祉ビジョン
見守りが必要な高齢者への支援	高齢者見守りネットワークの取組を全市町村で実施	健康福祉ビジョン
介護予防の推進	「あいち介護予防支援センター」における介護予防・認知症予防プログラムの開発・普及	健康福祉ビジョン
元気な高齢者の活躍の支援	高齢者の労働力率の 1 ポイント以上の上昇（H21：24.5%）	産業労働計画（仮称）

II 子どもと子育てにあたたかい社会へ

項目名	主要な目標	計画
若者の生活基盤の確保	H26 までに 40 団体が出会いの場を提供する活動を実施 (H21 : 16 団体)	あいち はぐみん プラン
希望する人が子どもを持てる基盤づくり	H27 までに 860 社がファミリーフレンドリー企業として登録 (H21 : 602 社)	産業労働計画 (仮称)
すべての子ども・子育て家庭への切れ目ない支援	H26 までに 30 市町村において子育て情報・支援ネットワークを構築	あいち はぐみん プラン
	※H26 までに低年齢児保育の受入児童数を 20,100 人 (37,688 人) とする (H21 : 16,157 人 (32,075 人))	あいち はぐみん プラン
	※H26 までに延長保育を 369 か所 (673 か所) で実施 (H21 : 336 か所 (593 か所))	あいち はぐみん プラン
	※H26 までに休日保育を 39 か所 (59 か所) で実施 (H21 : 20 か所 (34 か所))	あいち はぐみん プラン
	※H26 までに病児・病後児保育を 42 か所 (62 か所) で実施 (H21 : 24 か所 (39 か所))	あいち はぐみん プラン

※ については、名古屋市・中核市を除く数値 (カッコ内は県全体の参考値)

III 障害のある人が安心して暮らせる地域社会へ

項目名	主要な目標	計画
障害の早期発見と療育支援	医療支援、地域療育支援、研究部門を持つ「療育医療総合センター (仮称) への再編	健康福祉 ビジョン
	重症心身障害児施設に対するニーズを踏まえた新たな施設運営の実現	健康福祉 ビジョン
障害のある人の自立と地域生活の支援	福祉施設入所から地域生活への移行者を H23 までに累計 640 人とする (H21 : 368 人)	障害福祉計画
	精神障害のある人 (社会的入院者) の退院者数を H23 までに累計 835 人とする (H21 : 1,038 人)	障害福祉計画
	福祉施設から民間企業等での就労へ移行した人の数を H23 年度単年度で 480 人とする (H21 : 161 人)	障害福祉計画
	H32 までに障害者法定雇用率 (1.80%) の達成 (H21 : 1.57%)	産業労働計画 (仮称)

第2節 保健・医療 I 誰もが健康で長生きできる社会へ

項目名	主要な目標	計画
健康長寿あいちの推進	健康長寿あいち宣言と健康日本 21 あいち計画を一本化した健康長寿あいち計画（仮称）の策定及び計画に基づく具体的施策の実施	健康福祉ビジョン
	薬草園を H26 に一部開園	健康福祉ビジョン
	禁煙飲食店普及モデル事業を実施し、禁煙飲食店を増加	健康福祉ビジョン
	H24 までにがん検診の受診率を 50%以上まで向上（H20：乳がん 14.0%、胃がん 14.6%、大腸がん 21.1%、子宮がん 21.7%、肺がん 25.4%）	がん対策推進計画
	家族や友人と一緒に楽しく食事をする人の割合を 80%以上に向上（H27）（H21：60.2%）	食育推進計画（案）
心の健康の保持増進	H28 までに年間自殺者数を 1,000 人以下とする（H21：1,512 人）	あいち自殺対策総合計画
	H26 までに子ども・若者支援地域協議会を利用できる県内の子ども・若者の割合を 70%とする	あいち子ども・若育成者計画 2010
健康危機管理対策	新型インフルエンザ対策行動計画の見直し及び計画に基づく対策の推進	健康福祉ビジョン

II 必要な医療が受けられる社会へ

項目名	主要な目標	計画
医療従事者の確保	診療制限をしている病院の割合の減少（H21：20.8%）	健康福祉ビジョン
救急医療体制の整備	救命救急センターを原則、2 次医療圏に複数設置（H22：15 か所）	地域保健医療計画
	病院の診療時間外に外来を受診する患者数の減少、かつ休日夜間診療所の患者数の増加	地域医療連携のための有識者会議における指標

安心して出産・子育て ができる医療体制の確 保・充実	総合周産期母子医療センターをH27 までに名古屋・尾張地区、三河地区に各 1 か所増 (H22 : 3 か所)	周産期医療 体制整備計画
	NICU を 180~210 床程度整備 (H22 : 135 床)	周産期医療 体制整備計画
がん医療体制の充実	H29 までにがんによる年齢調整死亡率 (75 歳未満・人口 10 万対) が男性 95.6、女性 61.5 まで低下する (H20 : 男性 111.1、女性 61.5)	がん対策 推進計画
在宅医療の推進	保健・医療・福祉の連携による在宅医療のモデルを構築し、普及・啓発	地域保健 医療計画

第 3 節 地域 健康福祉の地域力が充実した社会へ

項目名	主要な目標	計画
新しい支え合いの推進	地域におけるネットワークの構築に向けての仕組みづくりの検討	健康福祉 ビジョン
	全市町村において市町村地域福祉計画を策定 (H22 : 27 市町村)	健康福祉 ビジョン
環境づくりの推進	高齢者居住安定確保計画の策定 (H23) 及び計画に基づく具体的施策の実施	健康福祉 ビジョン
	H27 までに共同住宅のうち、道路から各戸の玄関まで車椅子・ベビーカーで通行可能な住宅ストックの比率を 30% まで上昇 (H15 : 12%)	あいち住まい・まちづくりマスタープラン 2015
ソーシャル・インクルージョンの推進	H24 までに多文化ソーシャルワーカーを 100 人程度養成 (H21 : 72 人)	あいち多文化 共生推進プラン